

8月に入り、着々と2022年度の試験の栽培がスタートしてきました。

お客様の様々なお困りごとに応えるべく、今年も新しい試験にいくつか挑戦しています！
今月は、

『環境保全型農業』×『カラフルトマト』を組み合わせたハウスのご紹介をします😊

場所 ▶ **第4圃場 Dハウス**



ミニトマト・大玉品種比較試験の隣のハウスです！

■環境保全型農業

□隔離養液土耕栽培で化学肥料30%減

■目的

- ・化学肥料削減 ※TF肥料でのココバッグ栽培と比較
- ・肥料高騰対策
- ・食味向上

■方法

連続ベッドに有機質培土と土改剤、有機肥料などで土づくり。
基本は灌水。適宜、養液で追肥を行う。

ココバッグ栽培と比較して
生育や食味の違いを調査。



👉ココバッグ 連続ベッド👈



□『バコトップ』でコナジラミ

■目的

タバコカスミカメによるコナジラミ防除の実証

■方法

9月以降に放飼。
農薬散布はなるべく控え、
防除の際は選択農薬を使用する。

バンカープランツ(クレオメ)を設置。 クレオメ👈



■カラフルトマトの展示

■目的

カラフルトマトの実物展示。また、品種の特性調査。

■方法

ココバッグと上記連続ベッドでの栽培。定期的に収穫調査や糖度調査を実施。

■ラインナップ

赤プラム(アイコなど)、緑ブロッキー、ピンク・オレンジ・イエローミニ、中玉トマト



収穫開始は10月頃を予定しています！ぜひお越しください😊

詳細は各担当者までお問い合わせください。